

高校物理の授業に役立つ基本実験講習会

日時：2008年7月20日（日）、21日（月祝日）

会場：麻布高等学校

東京都港区元麻布2-3-29

東京メトロ日比谷線広尾駅下車7分

主催：物理教育研究会（APEJ）

共催：東京大学教養学部附属教養教育開発機構、日本物理教育学会（申請中）、日本物理学会（申請中）、応用物理学会（申請中）

後援：文部科学省（申請中）、東京都教育委員会（申請中）、神奈川県教育委員会（申請中）、千葉県教育委員会（申請中）、全国都道府県教育委員会連合会（申請中）、ベネッセコーポレーション、学術図書出版社

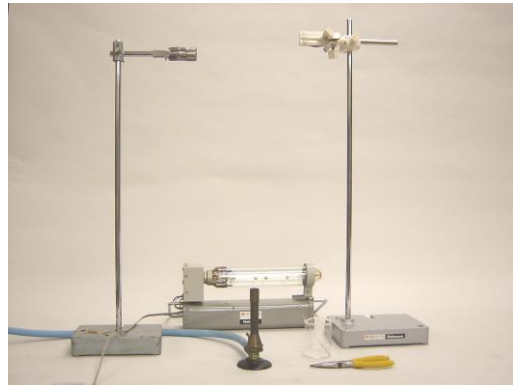
高校の物理教育において、様々な実験を効果的に授業に導入することは、生徒の理解を助ける上で大きな役割を果たします。物理教育研究会（APEJ）はかねてより、授業の中で有効に使える演示実験や生徒実験の開発やその普及に努めてきました。その成果に基づき、東京大学教養学部附属教養教育開発機構の協力を得て、DVD付き教材「見て体験して物理が分かる実験ガイド」を作成しました。この教材は、授業に必要な基本的な実験を誰でも確実に効果的に実施できるようにすることを目的に編纂されたものです。

本講習会では、上記教材を利用して、高校物理の基本的な実験を体験し、実験のための基礎的技術を実習します。新任教員の方、実験の経験が少なくて苦手意識のある方、実験の準備にあまり時間がかけられない方、また、理科教師を目指している学生の方、奮ってご参加下さい。本講習会受講の成果を授業に役立てていただければ幸いです。

プログラム

7月20日（日）13時～18時 その後懇親会

7月21日（月祝日）9時30分～12時30分



予定実験項目

台車にはたらく力と運動、バネによる縦波の定常波、静電誘導の電荷移動、ナトリウム原子の吸収スペクトル、等16項目。基礎技術講座として、電流計・電圧計の内部抵抗、オシロスコープの使い方、箔検電器の修理方法等を予定しています。

参加費 3,000円（テキスト代を含む、懇親会費別）

テキストは、DVD付き教材「見て体験して物理が分かる実験ガイド」（学術図書出版社刊）を用います。



ナトリウム原子の吸収スペクトルの観察

定員 60名（申し込み先着順）

その他

宿泊の手配は参加者各自でお願いします。

事前登録をして下さい。申し込みは下記のホームページ（準備中）からできます。

<http://high-school.c.u-tokyo.ac.jp/expw/>